

令和7年度第1回柏原市総合教育会議議事録

日 時	令和7年8月20日(水) 午後1時から午後1時25分
場 所	大会議室 (本館4階)
出 席 者	(柏原市総合教育会議構成員) ○市長 富宅 正浩 (議長) ○教育委員会教育長 新子 寿一 ○教育委員会教育長職務代理者 田中 保和 ○教育委員会委員 西村 弥生子 ○教育委員会委員 太田 貴之 ○教育委員会委員 田辺 恵美
欠 席 者	○なし
傍 聴 者	○なし
関 係 者	○副市長 川端 隆史 ○政策推進部長兼総合政策監 小林 一裕 ○教育部長 桐藤 英樹 ○教育部教育監 安田 典子 ○教育部次長兼教育総務課長 稲山 佳史 ○教育部教育総務課課長補佐 塩谷 行由 ○教育部学務課長 岡田 香織 ○教育部指導課長 小室 吉昭
事 務 局	○政策推進部次長兼企画調整課長 榎内 秀夫 ○政策推進部企画調整課主務 吉儀 千佐子
会 議 次 第	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 部活動の地域展開について (2) 大阪・関西万博への校外学習の実施状況について (3) 水泳授業、学校プール施設のあり方について (4) 適正規模・適正配置基本方針の見直しについて (5) その他 4 閉会

議 事

<p>(事務局)</p>	<p>【1 開会】 只今から、令和7年度第1回柏原市総合教育会議を開催いたします。 皆様には、ご多忙の折ご出席いただき、誠にありがとうございます。 私は、本日の司会を務めます柏原市政策推進部企画調整課の榎内と申します。どうぞよろしく願いいたします。ここからは着座にて失礼いたします。 それでは、早速会議を進めさせていただきます。 本会議は、柏原市総合教育会議運営要綱第3条第4項にて規定しております開催要件、「市長及び教育長等のうち1名以上の出席による」を満たしておりますので、本会議が成立しておりますことをここで報告いたします。 それでは、会議の開催にあたりまして、富宅市長よりごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>【2 市長あいさつ】 皆様、改めましてこんにちは。柏原市長の富宅でございます。 本日は令和7年度の第1回 総合教育会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。 また平素は本市の教育環境の充実にご尽力をいただきまして重ねて感謝申し上げます。本当にありがとうございます。 さて現在、学校を取り巻く環境というのは複雑化・困難化してきており、こうした状況に対応するためには学校・家庭・地域この3つが一体となって連携・協働していく必要があります。子どもたちに、より良い学びを提供することは、地域創生や地域の活性化にもつながっていきます。 そのため教育委員会だけではなく福祉やまちづくり、防災といった様々な行政の部局とも連携をしていただいて、地域住民とともに教育環境の向上を進めていきたいと思っています。 本日は教育政策の方向性を共有して皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますので、ぜひ忌憚のないご意見をいただければと思います。本日もよろしく願いいたします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>【3 議事】 ありがとうございました。 それでは次第3の「議事」に入らせていただきます。 会議は柏原市総合教育会議運営要綱第3条の規定により、市長が議長となります。 ここからの会議の進行をお願いしたいと思います。 市長よろしく願いいたします。</p>

<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。 それでは、運営要綱に基づきまして議長を務めさせていただきます。 皆様よろしくお願いいたします それでは早速ですが会議に入らせていただきます。 まずは、本日の傍聴はなしでございますね。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>はい。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>それでは会議を進めさせていただきます。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長。</p>
<p>(新子教育長)</p>	<p>皆様、こんにちは。本日はお忙しい中ご出席を賜り誠にありがとうございます。 また、日頃から本市の教育施策にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。 現在、学校では少子化や教育課題の多様化に直面しながらも、全ての子どもたちにとってより良い学びの場を提供できるよう取り組んでおります。本日の会議では教育委員会と市長部局が連携し、本市の将来を担う子どもたちのために 実りある議論ができればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。 今、教育長からあったとおり、本市の未来を担う子どもたちのためにもこの総合教育会議で議論させていただきながら、本市の教育の発展のために様々な政策を進めていきたいと思っておりますので、どうか皆様ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>(1) 部活動の地域展開について それでは議事の(1)「部活動の地域展開について」でございます。 教員の負担軽減や地域との連携強化といった観点からも非常に重要なテーマであります。 まずは現状についてお聞かせいただければと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p>

<p>(新子教育長)</p>	<p>教育委員会では段階的な地域移行に向けて、令和6年度から本市の学校関係者との意見交換会を実施し、検討を進めてまいりました。</p> <p>令和7年度は校長会や関係部局との協議を重ね、学校の働き方改革も踏まえ、特定の種目について本市体育協会の協力のもと、まずは土曜日及び日曜日に地域型部活動の試行的な取組を始めております。</p> <p>さらに受け皿の整備や関係団体との調整を進めてまいります。</p> <p>以上でございます</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは今後どのような課題や配慮といったものが必要になってくるとお考えでしょうか。ご意見あればお願いします。</p> <p>(太田委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、太田委員お願いします。</p>
<p>(太田委員)</p>	<p>部活動の地域展開は、子どもたちの成長にとってプラスになる可能性がある一方で、すでに実施されている地域では様々な課題も見えてきています。</p> <p>柏原市においても地域における指導者の確保や、現在あるスポーツクラブと地域展開による部活動との違いによるすみ分けについては、丁寧な調整が必要です。</p> <p>また競技や種目によって地域の状況に差があるため、競技や種目ごとに移行の時期や方法を柔軟に考える必要があると思います。</p> <p>部活動の地域展開を進めていくことで、学校外での活動の選択肢が広がり、子どもたちの意欲や自主性を引き出すきっかけにもなると思っています。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>保護者の皆さんや地域の受け止めという部分については様々あると思いますが、ご意見等ございましたらお願いします。</p> <p>(田辺委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、田辺委員お願いします。</p>
<p>(田辺委員)</p>	<p>地域での部活動に切り替わっていくなかで、保護者としては、活動の継続性や安心して通わせられる環境が整っているかどうか気になるところです。</p> <p>特に送迎の負担や費用面の違いなど、ご家庭によって感じ方が違う</p>

<p>(富宅市長)</p>	<p>部分もありますので、そうした不安に対して事前にしっかりと説明があると、安心感につながると思います。</p> <p>地域移行によって誰かが取り残されることのないよう、制度面での配慮も必要だと感じています。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>地域と学校が一体となって、持続可能な部活動のあり方を築いていくということを目指し、市としても柔軟に支援をしていきたいと思っていますし、色々な市が直面する同じ課題があると思うので、ぜひ柏原市らしい、ベストなやり方を模索していければと思っています。</p> <p>(2) 大阪・関西万博への校外学習の実施状況について</p> <p>それでは次に議事の(2)「大阪・関西万博への校外学習の実施状況について」でございますが、本市の学校の児童・生徒の参加状況やこれまでの反応についてお聞かせいただければと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p>
<p>(新子教育長)</p>	<p>「2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業」に、本市小学校9校、中学校6校が学校単位での参加を希望しております。</p> <p>4月、5月、6月に希望した学校・学年につきましては、予定通り実施され、現在までに約8割の児童生徒が参加しております。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>もう8割行ってくれているんですね。参加した子どもたちからはどのような声がありましたでしょうか</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p>
<p>(新子教育長)</p>	<p>参加した日程により、見学できるパビリオンに違いはございましたが、「実際に行ってみたらすごく楽しかった。」「未来はこんなにすごいらんだと、とてもわくわくした。」「自分たちが先の未来のために命をつないでいくことが大事だと感じた。」などの感想があり、教育委員会といたしましては、子どもたちにとって、将来の夢や希望を感じられる大変良い機会になっていると考えております。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。</p>

<p>(新子教育長)</p>	<p>プラスの感想なんですね。 今後参加を予定している学校もあるかと思いますが、どのような課題が想定されるでしょうか。お聞かせいただきたいと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p> <p>本市では、このあと9月に参加を予定している学校があり、台風の影響も心配されます。天候等による急な中止があった場合は、大阪府より全児童生徒に子ども招待1日券が配布されるとともに、バスを利用する学校については、各家庭にキャンセル料の負担をかけることのないよう、市で予算措置を図っていただいております。本当にありがとうございます。</p> <p>これからの季節、熱中症が心配な時期ではありますが、教育委員会といたしましては、通常の校外学習と同様、子どもたちの安心・安全な参加について、学校が判断し、計画を立てやすいよう、引き続き情報を速やかに提供してまいります。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。 実際体験後の活用についても、ぜひご意見があればお聞かせいただきたいと思います。</p> <p>(西村委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、西村委員お願いします。</p>
<p>(西村委員)</p>	<p>このような体験は、普段の教科学習では、得がたい実感をとまなう学びにつながるものです。 特に万博のように、多様なテーマに触れられる場では、将来の進路や社会への関心が芽生えるきっかけになることも期待されます。 体験で終わらずに、学校内での発表や感想の共有などを通じて、学びを深めるような仕組みがあれば、より効果的になると考えています。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。 他にご意見ございますでしょうか。</p> <p>(田中委員から発言を求める声あり)</p>

<p>(田中委員)</p>	<p>はい、田中委員お願いします。</p> <p>校外学習は子どもたちの視野を広げる貴重な機会だと思いますが、その運営や実施体制も教育活動の一部としてしっかり位置づける必要があると考えております。</p> <p>特に今回のような大規模な行事では、事前準備や引率の工夫、子どもたちの安全確保に向けた判断の共有が重要です。</p> <p>また、参加できなかった児童・生徒へのフォローや、体験の質を学校ごとにばらつきなく担保するための工夫も必要になるかと思えます。</p> <p>学びを個人の感想で終わらせず、全体の中でどう生かしていくかを考えることが、教育としての意義をより高めるのではないかと考えております。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>おっしゃっていただいたとおり、こうした貴重な体験が子どもたちの未来へのまなざしを育むきっかけになればいいと思いますし、市としても環境づくりを支えていきたいと思っています。</p> <p>(3) 水泳授業、学校プール施設のあり方について</p> <p>それでは議事の(3)「水泳授業、学校プール施設のあり方について」に移りたいと思います。</p> <p>施設の老朽化や運用負担を含めて、現状と方向性についてまずお聞かせいただければと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p>
<p>(新子教育長)</p>	<p>本市の学校プール施設は、多くの学校で設置からかなりの年月が経過しており、維持管理にかかるコストや安全面における課題が顕在化しております。</p> <p>また、水質管理や安全管理業務に加えて、熱中症の予防、感染症対策などへの対応による人的負担の増加や、猛暑の影響による気温上昇によって、屋外施設では水泳授業の施設が実施できないなど、新たな問題も起きております。</p> <p>令和7年度は、柏原東小学校と堅下北中学校において、施設の状況から安全な水泳授業が実施できない状況となり、柏原東小学校では民間施設を活用し、堅下北中学校では隣接する堅下北小学校のプールを使用する対応を行ってまいりました。</p>

<p>(富宅市長)</p>	<p>また、これらの取組による課題や効果検証については、ヒアリング等を行い、今後の水泳授業のあり方について、調査・研究を進めているところでございます。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>水泳授業の意義も踏まえつつ、どのような工夫が求められるのか、ぜひご意見をお聞かせいただければと思います。</p> <p>(西村委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、西村委員お願いします。</p>
<p>(西村委員)</p>	<p>水泳は、命を守る力を育むという点でも大切な授業です。プールの環境が変わることで、子どもたちが十分に水に慣れる機会を確保できるかが心配です。</p> <p>民間施設を活用する場合は、移動時間や水に入っている時間のバランスが重要になりますし、利用回数が限られる中で、どのような指導内容を優先するか、学校間で方針がぶれないような整理も必要だと思います。</p> <p>指導者の質や安全確保の体制も含めて、学校側が判断しやすい明確な基準や支援があるとよいのではないのでしょうか。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>保護者の視点からのご意見もお聞かせいただければと思います。</p> <p>(田辺委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、田辺委員お願いします。</p>
<p>(田辺委員)</p>	<p>民間施設を活用する場合も、費用は市が負担していただいていると聞いておりますし、先生方も引率されているので、連絡体制や施設内の安全面で特別な不安があるわけではないと思います。</p> <p>保護者の多くもそのことは理解していると思いますが、学校から離れた場所に子どもたちが移動し、いつもと違う環境で水泳授業を行うことに、漠然とした不安を感じる方は少なくないように思います。</p> <p>だからこそ、どのような環境で、どんな形で授業が行われているのか、学校を通じて丁寧に情報を届けていくことで、安心感につながるのではないのでしょうか。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>ありがとうございます。</p>

	<p>教育の安全性と質というものを両立させるために、施設整備や運用面での課題については、市としても適宜検討していきたいと思っております。</p> <p>(4) 適正規模・適正配置基本方針の見直しについて</p> <p>それでは、続いて議事の(4)「適正規模・適正配置基本方針の見直しについて」であります。</p> <p>少子化が進む中で本市の対応方針について、まずは現状をお聞かせいただければと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p> <p>(新子教育長)</p> <p>平成28年9月に「柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針」を策定しており、文部科学省の指針に沿った形で、学校の適正規模を小学校では12学級以上、中学校では9学級以上としております。</p> <p>基本方針については、社会情勢や人口推計を見ながら、おおむね5年ごとに見直していくこととしております。</p> <p>令和4年度の基本方針では、「当面は現状を維持し、再編整備はおこなわない」といった方針が示され、現在に至っております。</p> <p>そして、令和9年度が新たな基本方針策定の時期となっております。</p> <p>(富宅市長)</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは、市立小中学校の児童・生徒数の現状と課題について、教育委員会ではどのように考えておられるか、お聞かせいただければと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p> <p>(新子教育長)</p> <p>市立小中学校の児童・生徒数は、1985年から2025年までの40年間で、当初の半分以下にまで減少しております。今後もさらに少子化が進んでいくことが見込まれます。</p> <p>児童・生徒数の減少、学校の小規模化が進んでまいりますと、クラス替えができなくなること、教育活動に制約が生じること、1校あたりに配置される教員数が少なくなること等、学校運営上、様々な課題が生じてくることが考えられます。</p>
--	---

<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。 現状と課題については、理解をしました。 では、今後どのように見直しを進めていく予定なのかをお聞かせいただければと思います。</p> <p>(新子教育長から発言を求める声あり)</p> <p>はい、新子教育長お願いします。</p>
<p>(新子教育長)</p>	<p>令和6年度に市立全小中学校の保護者、市内在住の18歳以上の市民100名で構成されている市政モニターの方々にアンケートを実施いたしました。</p> <p>結果、保護者や市民の方々の多くから、国や市が適正と考える学校規模、つまり、小学校では12学級以上、中学校では9学級以上が望ましいといった回答がございました。</p> <p>令和7年度は各地域で説明会を開催し、広く地域の皆様のご意見をお伺いする期間にしたいと考えております。</p> <p>令和8年度には適正規模・適正配置審議会を設置し、各地域の実情を踏まえたより良い教育環境について議論の上、今後の方向性をお示しいただく予定でございます。</p> <p>そして、令和9年度には柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針を策定し、学校の再編整備について具体的な動きに入りたいと考えております。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。 現場の課題や、地域の声にどう向き合っていくかも非常に重要だと思いますが、そのあたりご意見等ございますでしょうか。</p> <p>(田中委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、田中委員お願いします。</p>
<p>(田中委員)</p>	<p>学校の再編整備は、非常に繊細で、慎重に進めるべき課題です。ただ、子どもの数が大きく減ってきている現状では、避けて通ることができないテーマでもあります。</p> <p>だからこそ、まずは地域の声を丁寧に聞きながら、納得感のあるプロセスを積み重ねていくことが何より重要です。地域によって背景や課題は異なりますので、全てを一律に進めるのではなく、それぞれの実情に応じた柔軟な進め方が求められると感じております。</p>

<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。 他にご意見はございますでしょうか。</p> <p>(田辺委員から発言を求める声あり)</p> <p>はい、田辺委員お願いします。</p>
<p>(田辺委員)</p>	<p>子どもたちの学びの環境をどう守っていくかは、保護者にとって非常に関心の高いテーマです。</p> <p>学校が変わるとなると、「うちの子はどうなるのか」という不安が真っ先に浮かぶのが率直な気持ちです。そういった声にしっかり耳を傾けながら、「何のために」「どう良くしていくのか」という将来のビジョンを分かりやすく示していただけると、安心につながると思います。</p> <p>単に学校の数を減らす話ではなく、より良い教育環境を整備していくための前向きな議論であることが伝わるような進め方を期待しています。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>おっしゃっていただいた前向きな議論というのは非常に大事なところだと思います。</p> <p>学校の再編整備の議論というのは、地域とともに未来を描いていくプロセスでもありますし、市としても市民の皆様の声に丁寧に向き合いながら、教育委員会とともに進めていきたいと思っています。</p> <p>(5) その他</p> <p>それでは、議事の(5)「その他」についてですが、皆様何か案件等がございますでしょうか。</p>
<p>(富宅市長)</p>	<p>なしということでございますので、</p> <p>本日は、様々な本市の教育の現状や課題について、教育委員の皆様のご意見をいただき、本当にありがとうございました。</p> <p>今後も、本市の子どもたちのために、教育委員会と市長部局が協力して、様々な取組を進めていかなければならないと考えております。</p> <p>そのため、皆様には、本市の教育振興に向けて、お力を引き続きお貸しいただきますようお願い申し上げます。</p> <p>本日はお忙しい中、ご出席いただいて本当にありがとうございました。</p> <p>それでは、進行を事務局にお返しします。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>【4 閉会】 委員の皆様におかれましては、会議でのご議論ありがとうございました。 次回につきましては、ご審議いただく案件が生じた段階で、改めて開催の日程調整をさせていただきますので、よろしくお願いたします。 令和7年度第1回総合教育会議はこれで終了といたします。 本日はありがとうございました。</p>
--------------	---